



2008年第四回アフリカ開発会議 (TICAD IV) に向けた国際シンポジウム
市民が求めるアフリカ開発とは
～国連ミレニアム開発目標達成のために TICAD ができること～

趣旨

2008年5月28日～30日にかけて、第四回アフリカ開発会議 (TICAD IV) が、日本政府・国連・国連開発計画 (UNDP)・世界銀行の共催で横浜にて開催されます。同 TICAD IV は、洞爺湖で開催される G8 サミットの約1ヶ月前の開催が予定されており、世界的な注目が集まりつつあります。

本シンポジウムは、TICAD IV に向けて、アフリカと日本の市民社会の側から声をあげることを目的として企画されました。アフリカから来日する14のNGOの代表を交えて、TICAD IV の3つの柱として掲げられている「投資と経済成長、人間の安全保障、環境保全・気候変動」について、市民の目から提言を行います。特に、2015年までのアフリカ地域での達成が難しいと考えられている国連ミレニアム開発目標 (MDGs) の達成に向けた努力の重要性について強調することで、より具体的な TICAD に向けての政策提言を行う予定です。

パネリストには、TICAD IV の共催者である外務省・UNDP・世界銀行、そして国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) の代表をお迎えし、ドナーあるいは受益国政府や国際機関は市民から何が学べるのか、そして市民と多様なステークホルダーが一緒に何ができるのかについて、活発に議論したいと思います。先着順となっておりますので、是非早めにお申し込みの上、ご参加ください。

概要

日時： 2007年10月27日 (土) 14:00～17:00

会場： 国連ハウス ウ・タント国際会議場 (3階)

東京都渋谷区神宮前5-53-70 電話：03-3499-2811

アクセス： JR渋谷駅から徒歩8分/ 地下鉄表参道駅出口B2から徒歩5分

<http://www.unu.edu/hq/Japanese/access/index.html>

主催： TICAD IV・NGO ネットワーク (TNnet)

*3月9日結成された TICAD IV に向けた NGO 連合 (現在、26団体が加盟中)

共催： 国連開発計画 (UNDP)

後援： 外務省、独立行政法人国際協力機構 (JICA)、世界銀行、毎日新聞社、朝日新聞社

世界同時放映： Our Planet TV によるインターネット配信を使った世界同時配信

言語： 日本語・英語・仏語 (同時通訳あり)

定員： 300名 (要申込み、先着順 *締め切り10月17日 (水))

事務局： TICAD IV・NGO ネットワーク事務局 (特活) TICAD 市民社会フォーラム

(特活) TICAD 市民社会フォーラム

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-21-1 早大西早稲田ビル7F プロジェクト室 613-6

早稲田大学アジア太平洋研究センター 気付

Tel & Fax: 03-5286-8261 Email: tnnet_sympo@ticad-csf.net

URL: <http://www.ticad-csf.net/TNnet>



プログラム

司会進行：アドゴニー (ADOGONY, Baudouin Euloge)

【開会の挨拶】 14時～14時10分

【基調講演】14時10分～14時40分

- (1) 「世界は2015年までにミレニアム開発目標を達成することができるか？ アフリカと世界が直面する課題とは？」
Bouna Semou DIOUF 大使 (UNDP、TICAD Senior Adviser)
- (2) 「市民社会の視点から14年のTICADプロセスを振り返る」
大林稔氏 (TNnet/ (特活) TICAD 市民社会フォーラム/龍谷大学教授)

【TICAD IVの3本柱へのNGOの応答】14時40分～15時40分

- (1) 市民社会が考える「人間の安全保障～権利をベースとして」
Joseph Ssuuna 氏 (PELUM Association、Zambia)
- (2) 市民社会が考える「投資と経済成長～貧困者志向の政策を目指して」
Mwangi Waituru 氏 (G-CAP Kenya)
- (3) 市民社会が考える「環境保全・気候変動～貧困者志向の持続可能な開発のために」
Papa Gora Ndiaya 氏 (ENDA-energy、Senegal)
- (4) TICAD IVに向けた政策提言 アフリカの・アジアの市民社会の視点から
Gustave Assah 氏 (Civic Commission for Africa :C-CfA、Benin)

【コーヒーブレイク】15時40分～16時

【パネルディスカッション】16時～16時30分

「アフリカがMDGsを達成するためにTICADは何ができるか？」

ファシリテーター：峯陽一 (大阪大学 准教授)

以上の報告者他、

- Bouna Semou DIOUF 氏 (大使 UNDP TICAD Senior Adviser)
- Marjon KAMARA 氏 (UNHCR アフリカ局、Director)
- Lester J. DALLY 氏 (世界銀行駐日特別代表代行)
- 目賀田周一郎氏 (外務省アフリカ審議官)
- エリー・エリクンダ・エリネーマ・ムタンゴ閣下 (在京アフリカ外交団長)

【オープン・ディスカッション】16時30分～16時55分

【閉会の挨拶】16時55分～17時

在京アフリカ外交団長、タンザニア大使・エリー・エリクンダ・エリネーマ・ムタンゴ閣下

* 終了直後、記者会見を開催いたします。 国連大学 コミッティールーム 2&3

* シンポジウム後レセプション (18:00-20:00 * 招待者のみ)



TICAD IV-NGO Network

市民のための開かれたTICAD・アフリカ開発会議を求めるNGOネットワーク

参加申し込み

以下のフォームを利用の上、10月17日(水)までに、tnnet_sympo@ticad-csf.net (Fax:03-5286-8261) まで、ご返信ください。

ご氏名：

(英語表記： Ms./Mr./Dr.)

ご所属：

(英語表記：)

ご連絡先(電話)：

(メールアドレス)：

問合せ先・その他

TICAD IV・NGO ネットワーク事務局(特活) TICAD 市民社会フォーラム

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-21-1 早大西早稲田ビル 7F プロジェクト室 613-6
早稲田大学アジア太平洋研究センター 気付

Tel & Fax: 03-5286-8261 Email: tnnet_sympo@ticad-csf.net

URL: <http://www.ticad-csf.net/TNnet>

*10月17日(水)~10月28日(日)までを、「アフリカン・デイズ~アフリカを知る12日間」キャンペーン期間としています。